

稲毛ヨットハーバー 施設データ

施設の名称	稲毛ヨットハーバー		
所在地	千葉市美浜区磯辺2-8-1		
運営形態	管理許可制度	運営事業者	(公財)千葉市スポーツ協会

1. 施設の概要

設置年月日	昭和57年3月5日
延床面積	2,033.79m ²
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階
陸域面積	82,000m ²
駐車台数	277台

2. 利用料金（一部）

◇艇陸置場利用料金

区分	1年未満		1年間
	1日	1ヶ月	
4m以内	700円	9,810円	117,720円
4m~5m以内	940円	14,610円	175,320円
5m~6m以内	1,300円	18,920円	227,040円

3. 施設の利用状況

◇利用者数

単位：人

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
年間利用者数	8,957	12,968	16,130	13,633	13,532
陸置出艇人数	6,155	9,324	9,081	8,172	7,812
持込出艇人数	367	879	850	1,026	1,207
レンタル艇出艇人数	208	304	442	476	423
出艇人数	406	419	505	469	504
会議室・講習室・和室・特別会議室	1,803	2,018	2,693	3,276	3,426
教室・イベント関係	18	24	2,559	214	160

◇駐車場利用台数

単位：台

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
駐車場利用台数	72,059	82,468	93,596	88,186	85,719

◇ヨット陸置

単位：艇

◇ヨット持込艇

単位：艇

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
年間利用数	222	184	244	140	53		235	624	5,699	634	474
育成団体	19	29	44	36	19		1	6	0	1	0
4m以内	24	25	18	14	1		11	8	7	18	171
4m~5m以内	172	124	164	89	33		222	603	5,666	604	285
5m~6m以内	7	6	18	1	0		1	7	26	11	18

3. 管理運営コストの状況

◇収支状況（資産カルテより引用）

単位：千円

		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
収入 (①)		135,374	133,075	141,303	142,804	126,405	126,940
	委託料	73,426	71,827	71,177	72,179	68,391	70,317
	自主事業収入	61,948	61,248	70,126	70,625	58,014	56,623
支出 (②)		140,200	121,541	132,714	128,915	131,475	160,084
	管理許可使用料	6,880	5,639	6,560	6,852	6,847	7,473
	修繕料	1,399	1,171	2,036	1,621	1,925	1,415
光熱水費	電気	3,896	3,244	3,321	4,073	3,550	3,869
	ガス	704	463	553	721	541	614
	上下水	1,979	1,459	2,016	1,916	1,466	1,407
維持管理費	清掃委託費	1,192	858	891	1,879	2,989	3,895
	警備委託費	4,669	4,712	5,155	5,155	5,155	7,234
	機器等運転	4,382	5,313	-	-	-	-
	調査保守点	12,175	4,697	14,062	7,506	14,538	7,272
	その他	308	308	2,331	2,093	2,388	1,860
人件費		83,176	78,398	79,374	80,108	75,580	107,465
事務費		5,363	4,729	5,366	5,192	5,170	5,927
自主事業		12,923	9,278	9,782	10,531	10,269	10,667
その他		1,154	1,272	1,267	1,268	1,057	986
収支 (①-②)		-4,826	11,534	8,589	13,889	-5,070	-33,144

5. 施設の課題

管理棟は、供用開始から40年以上が経過し、受変電設備や非常放送、火災報知設備、建具（サッシ）等、耐用年数を超過していることや、配管の老朽化による漏水も生じているため、大規模改修を行う必要があると考えている。車庫や艇庫についても、屋根や電気設備の老朽化が進んでいるため、同様に大規模改修を行う必要あり。

なお、浮桟橋も前回の更新から20年以上が経過しており、波浪による鋼材の破断が多く発生しているため、令和7年度に予算要望をしている（灯浮標6基の更新も要望中）。

また、東日本大震災による地盤沈下による嵩上げ工事も必要。

6. 施設老朽化に伴う改修工事にかかる概算費用

	内容	概算費用	備考
大規模改修工事	各建物の建築、電気、設備等	424,000千円	過去の事例より面積按分
浮桟橋更新	浮桟橋B及びCの更新	105,400千円	
灯浮標更新	灯浮標8基の更新	39,710千円	10年毎の更新が必要
嵩上げ工事	東日本大震災による地盤沈下	105,000千円	(直工費52,258千円)

7. ランニングコスト

- 浚渫工事 約7年ごとに80,000千円（直近R4実施）